

令和6年11月15日

芝浦運河まつり 2024 報告書

報告者 WK 部会長 櫻井 泉

主催：芝浦1丁目商店会、芝浦2丁目商店会、海岸2.3丁目商店会、芝浦商店会
協力：芝浦運河まつり実行委員会、芝浦・海岸町会・商店会連絡協議会
芝浦運河ルネサンス協議会
(株)ジール、(株)インスパイアホールディングス、NPO海塾、芝浦木材工芸(株)、
(株)フジエクスプレス、芝浦工業大学、(社)東京都トラック協会港支部青年部、
(一社)芝浦エリアマネジメント、あすか製菓(株)、NEC ネットエスアイ(株)、
田町新聞、森永製菓(株)
後援：東京都、港区、Kissポート財団

開催日時：令和6年10月27日(日) AM10:00～PM5:00
10月28日(月) PM 5:00～PM9:00

【目的】

芝浦運河まつりは、運河のある町「芝浦・海岸」の町興しの一環として、東京都の提唱する「運河ルネサンス構想」に沿って「海辺と人との新しい関係」を提案するお祭りです。

【内容】

1. 本部、式典

朝から10月末にしては暑くなり午後にはにわか雨が降りましたが、秋晴れの良い一日の中で大勢の皆様方に来ていただきました、ありがとうございました。

式典は坂井実行委員長の挨拶に続き、来賓挨拶を村田拓也東京都港湾局技監、田中秀司港区スポーツふれあい文化財団理事長にお願いし、式典はスムーズに行きました。

清家愛港区長には所用の為10:45頃に来場され、ご挨拶をいただきました。

コロナ感染症も5類になりやっと通常の状態になりましたが、昨年同様の衛生対策(消毒薬の配置、マスクは着用自由)にて運河まつりを開催しましたところ地域の大勢の方(あらゆる世代の方)が参加してくれました。

今年も本部、来賓席の場所を道路上田町駅側の信号の前に並べて配置しました。

来賓者の受付はスムーズにいったように感じました。

来賓者は衆議院の選挙の為、例年より少ないようでしたが、約30人程度の方がお見えになり、各町会の役員方と芝浦・海岸地区の話で盛り上がり良いPRができたのではないのでしょうか。

28日はクルーズのみの運営でしたが、来賓者は3~4社程度(約15名程度)でしたが、その分内容の濃いお話が出来たことと思います。

29日は雨の為運河カフェは中止とし、招待席は休止としましたが招待状の使用は8日~11日まで使用できるようにしました。

今年の運河まつりの開催がクルーズの関係で10月の末と遅くなり、実行委員会・WK部会は余裕をもって準備ができました。

当日の設営・撤去、2日の準備等につきましては町会・自治会・企業・港南中芝浦・芝浜小PTAの大勢の方の応援をいただき、順調に進めたと思います。

来年以降も各担当責任者との事前打ち合わせをより密にしていきたいと思います。

お手伝いスタッフ用(港南中・芝浦小・芝浜小含む)昼食の弁当(おにぎり2個+ゆで卵)は180食準備しましたが、予想以上にお手伝いが多いため、追加分と合わせて(200食)を配布しました。

気温が上がったせいか飲み物は約150本出ました。

休憩場所はシティハイツ芝浦の1階集会室を使用させていただきました。

富樫理事長様はじめハイツの皆様にはご協力いただきありがとうございました。

2. 運河クルーズ

27日(日)は港区の「運河めぐり」(公募4便140人)との同時開催(無料)として、490名先着受付で全14便出航としました。

28日(月)は16:30より先着受付で全6便(210名)出航しました。

昨年と同様の8の字コース25分とし運航。

受付は昨年よりもあつという間の行列となり、昨年の反省点（チケットの配布は代表者のみ配布の禁止、児童のみの乗船の禁止、チケットの配布時間案内、終了案内、次回配布時間案内の表示をする、チラシ・ポスターでの表示をする）の表示をしました。

クレームはあまりなく少しは改善できたのではないかと考えます。

児童のみの乗船に関して小学3年生としていましたが、小学生は大人同伴又は、中学生以上とした方が良いのではないかと提案が出ました。検討し次回に反映することとしました。

アンケートは量が多いため、協働推進課にお願いして集計していただきました。

橋のライトアップを今年も実施していただき、運河の魅力が伝わったのではないかと思います。乗客の皆様には喜んでいただきました。

運河案内は無しにし、クルーズコース周辺案内を配布し、地域の紹介をしました。

乗船者の地域は日曜・月曜共に芝浦2.3.4丁目が多く、日曜はその他の港区在住者が一番多く、月曜はその他の港区・港区外の人たちのトータルが一番多かったです。

年令は～9代、～30代、～40代の子供連れご夫婦多い様です。

新築マンションの影響と運河祭りが芝浦・海岸外にも周知されてきていると考えられます。

来年以降は港南地域、ウオータータクシー会社、国交省、港湾局、和船の会との共同で出来るクルーズ企画を作れば良いと思われまます。

最終ページに日・月のクルーズ乗船者報告を添付します。

3. カナルコンサート

芝浦小歌花隊、港南中吹奏楽部、芝浜小合唱団、芝浦エンジェルス、リズムアートスタジオ、大角太鼓、リアルボックス、KUGAHARA・PIT・HOUSE、NEC ネットエスアイフラダンス部、SUITE・VOICE BABI,KAO,JUN の出演

第2会場にては目野バンドに出演していただきました。

今年も司会者は鈴木利矢子様をお願いをいたしました。

ステージのサポートとしてWK部会より応援（石川+芝浦3.4丁目青年部）の人員を配置しました。来年以降もサポート人員を配置するようにした方が良いでしょう。

4. 町内対抗ボートレース大会

ボートの劣化が激しいとの指摘が海塾より報告されましたので、ボートの手配が出来るまで中止としました。

5. PRコーナー

地域PRブースではトラック協会の風船、あすか製菓のバルーンアート、を行いました。

風船は町会婦人部、港南中学生等の応援をいただき大勢の方に配布出来ました。

1500個用意しましたが15:00には不足しました。

来年は3000個を提供してもらうようにトラック協会お願いします。

バルーンアートはかなり人気があり行列ができていました。

あすか製菓様ありがとうございました。

尚、舞台の風船飾付けを工夫した方が見栄えが良いのではとの意見がでました。

（メイン会場）

港湾局、国交省、下水道局、トラック協会、芝浦港南地区高齢者相談コーナー、リーブラ、芝浦一丁目まちづくり協議会、みなと障害者福祉事業団、みなと工房、さわやか信金芝浦支店のPR出店。来年のメイン会場テント配列は出展内容に配意し行列の回避を考えます。

（NEC ネットエスアイ会場）

芝浦小PTA・芝浜小PTA、あいぷら、芝浦港南区民センター・台場区民センター・伝統文化交流館、森永乳業・森永乳業販売の参加で子供コーナーが昨年より充実させられたのではと思います。

（東京科学大会場）

青色申告会だけの出店なので来年は増やすようにしたいです。

6. 模擬店、接待

・メイン会場

(むさし、うるま食堂、東展企業、芝の浦、ラフィー、倶楽湾、寿し丸、バルアンサロン、花屋)の9店舗が出店。

・東京科学大会場

(やまとビル、ビーサイドシーサイド、スーパーレーサー)の2店舗が出店。

保健所の規制がきびしくなりましたが各店舗慣れてきたようです。

一時にわか雨となりましたがかなり盛況で、スローガン(利益は少なく、声は大きく元気を出して楽しくやろう)通りの運営にて各店舗売り上げは予想以上に上がったようです。

・来賓接待

オープンカフェを日曜は昨年同様に道路上本部前に置き、月曜は例年通り運河遊歩道にて運営とし、活躍していただきました。

また、月曜日は貸切としピーコックのオードブル(35個)以外注文は受けないで、おすすめ品を提供するようにしました。

WK部会、海岸町会・芝浦町会婦人部・女性部の皆様には日曜、WK部会の皆様には月曜に接待席でのお手伝いありがとうございました。

おかげを持ちまして非常にスムーズに接待を行うことができました。

接待の期間に関して、月曜は雨となり火曜以降は中止しました。

来年は火曜までとしていきたいと思えます。

7. リユース食器の使用

リユース食器の使用は中止しました。

今年はゴミ減量の推進という目標を掲げ各町会(2名)、企業(芝浦1丁目まちづくり協議会)、港南中生徒の応援をいただき、ゴミステーションの運用が大いに助かりました。

昨年よりも3割ぐらいゴミが減ったようです、ご協力ありがとうございました。

港南中国際部生徒によるゴミステーションのゴミ分別看板の英語表記をしていただきありがとうございます。

保健所の規制が厳しくなっており、模擬店の出店者のメニューの関係からやはりパック売りが便利なようです。

回収は月曜に春江に依頼しました。今後ともゴミの嵩を減らす努力をしたいです。

ゴミ箱はレンタル品と、港区より支給品とし、分別種類は燃えるゴミ、生ごみ、ペットボトル、プラスチック容器(4個)として用意、ビン・缶は模擬店では提供しない、提供する場合はカップ売りとする。

ビン・缶のゴミ容器(1個)は用意するが、出来るだけ持込んで捨てる場合は、会場アナウンス及びゴミステーションにて説明し、買った店舗にて処理させる。

ゴミ袋の大きさは90ℓにして、重ねて集積する

8. 会場設営

舞台は(一社)芝浦エリアマネージメントより今後3年間提供していただくこととなりました。

設営時間は6:00~9:30 撤去時間は17:00~21:00

業者は毎年同じ業者の為、作業時間に余裕が生まれてきました。

メイン会場(新芝橋)の電気は芝浦木材工芸様より支給していただきました。

東京科学大会場は発電機の使用、東京科学台入口前を空ける、NEC ネットアイ会場では電気使用はないですが、来年は床養生の為、テントの足にベニヤを敷設するようにしました。

月曜日の使用機材は橋下の倉庫に収納、乗船口には投光器を用意しました。

設営時にトラック協会より2台、撤去時は1台トラックを出していただきました。

各町会青年部、婦人部、女性部より各2~3名(特に3.4丁目青年部6名程度)のお手伝いありがとうございました。

9. 運河まつり来場者

延べ人数約3500名です。(WK部会発表)、歩行者通路がかなり狭くなり歩きにくい状態でした、今後の問題として考えないといけないと思えます。

10. キスポートへの広報

掲載時期のタイミングが遅れ、ほんの数行だけの掲載となってしまいました。

来年は掲載時期の最終確認をしないといけないようです。

尚、今年はジールの船の手配がつかない為、10月末開催となりましたので、月曜日に来年の予約をしました。(2025年9月28日予約)

11. 閉会の挨拶

大野商店会長より行い、今年の日川まつりは事故もなく無事に開催できました。

各町会の皆様、参加団体の皆様、行政の皆様、実行委員会・WK部会の大勢の皆さんに手伝っていただきありがとうございます。

各町会、ルネサンス協議会、各企業、その他大勢の皆様のご寄付をいただき、誠にありがとうございました。

当日の様子をホームページに写真を多く掲載しましたので見て頂ければ幸いです。

以上